

■松阪市市民活動センター講演会

**市民活動団体が、  
自己財源を得るコツ**  
～活動費の獲得に向けて～

9/12(月) 19:30～21:00  
/13(火) 10:00～11:30

**無料**

会場：松阪市市民活動センター 大会議室

市民活動は、利益を得てはいけないという誤解を取り除きつつ、活動費を得るための有効な先進事例、ノウハウ、アイテムを紹介します。講師は、NPO法人 コミュニティーサポートセンター (CS) 神戸 理事長の中村順子氏。



中村順子  
1947年生まれ。兵庫県出身。商社勤務を経て、神戸ライフ・ケア協会などでボランティア活動に従事。東灘地域助け合いネットワーク代表幹事を経て、1996年にCS神戸を立ち上げ、現在に至る。

お申込：「団体名(氏名)・参加人数・希望日」を、  
松阪市市民活動センターにお申込み下さい。

E-mail Katsudou@ma.mctv.ne.jp  
TEL (0598)-26-0108  
FAX (0598)-25-3803

読者の皆様へ

いよいよ松阪市市民活動センターの広報紙が創刊を迎えました。この紙面は読者のみなさんにご感想、ご提案をいただきながら、作り上げていきます。ぜひ、みなさんの声をお聞かせ下さい。

登録団体の皆様へ

今後、松阪市市民活動センターでは、市民活動で困っている事を、一緒に解決していく各種パワーアップ講座を予定しています。内容については、センター登録団体のニーズ把握のために、アンケートを実施します。登録団体の皆さまの「こんな講座があったらいいな」という多くの声があるまま、企画に反映されます。アンケートは9月以降電子メールやセンター内で配布しますので、ぜひご協力、ご活用ください。

市民活動センターの「スタッフ日記」がスタート。ちょっとしたお知らせやセンターの出来事など。『市民活動情報サイト』からご覧いただけます。→http://blog.goo.ne.jp/a96356/

行政、登録団体の情報・チラシをご自由にお持ち帰り頂けます。  
インターネットも無料でご利用いただけますので、どなたでもお気軽にお越し下さい。

募集

登録団体の皆様へ

追加募集!市民活動団体

**出前講座**

で ま え こ う ざ



あなたの所属する団体が持つ、知識、ノウハウ、経験を生かした講座・実習をしませんか?

只今登録受付中。活動内容に市民の理解と協力を得るチャンスです。講座をしてみたい団体は、**テーマ・内容・費用・条件**などを検討し、市民活動センターの「団体出前講座カード」にて、**ご登録**ください。

(HPからもダウンロード可能。)  
お問い合わせ、ご相談もお気軽に。  
(担当 畑中)

広報紙「AROMA」では、こんな投稿をお待ちしています。

- [市民活動Q&A]で聞いてみたいこと
- 本号を読んでのご意見、ご感想
- ボランティアや市民活動について
- やって感じたことや、ちょっとしたいい話
- 企業の社会貢献情報 など

■■■ 次回発行は12月上旬です。■■■  
センター登録団体で、事業・イベント・募集等の情報を載せたい方は、そのまま掲載できる状態で11/21(月)までにE-mail、FAX、または書面で送付下さい。

(担当 北西)

市民が創る市民活動の情報紙ーアロマ  
**AROMA**  
A Resident Of Matsusaka Activity

発行  
**松阪市市民活動センター**  
TEL 0598-26-0108  
(予約専用) 0598-25-3801  
FAX 0598-25-3803  
e-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp  
〒515-0084  
三重県松阪市日野町788 カリヨンビル3F

創刊号

63団体・個人  
が選びました。

広報紙タイトル決定。

A Resident Of Matsusaka Activityでア・レジデント・オブ・マツサカ・アクティビティ「松阪市民の活動」の頭文字を取り、AROMA(アロマ)と読みます。応募頂いたタイトル案の中から、普段センターを利用している団体の皆様を選んでいただきました。発案者は、皇學館大学2年生の山本鷹也さん。

△	・AROMA (アロマ)	26 票
△	・りんりんかわら版	14 票
△	・ACTION LINK	13 票
△	・喝活滑勝 (シカツ)	8 票
△	・点と天	2 票

応募、決定に多数で協力いただき、ありがとうございました。



午後9時 阪内川に光のナイアガラ。  
photo by まちづくり文章工房応援メディア

8月6日 松阪まちなか街づくりネットワーク実行委員会が松阪七ツまつり実行委員会と連携を取り、中心市街地において「七ツまつり・鈴の音市」を開催しました。



photo by まちづくり文章工房応援メディア  
昔ながらの街道紙芝居に、大人も子どもも夢中。

このイベントは、「ふれあい」「人の和」「にぎわい」「まちづくり」をテーマに、中心市街地を元気にしようという事業で、商店街、住民、まちづくり支援者、学校等が参画し実施されています。当日は昨年を上回る2万6千人の来場者があり、お店や屋台、懐かしの紙芝居、市民ステージ等のパフォーマンス、音楽などで街がにぎわいました。

ご来場、ご参画頂いた皆様、  
ありがとうございました。

松阪商工会議所  
まちづくり推進室 川口

参加・参画者の声

初めて鈴の音市に参加させていただきましたエイサーまつさが「八部衆」です。エイサーは沖縄の盆踊りですのでこの時期が最高に盛り上がります。また、この日は広島原爆の日でもあり、世界平和を念じながらかいっぱい踊らせていただきました。

エイサーまつさが「八部衆」長谷川



団体のPRや資金稼ぎも兼ねて、2年前から参加しています。ザリガニ・カニ釣り体験、外来種のカメや魚の展示を通して、自然の楽しさを伝えました。これからも『さかなの目』になって、松阪市内の山、川、干潟で活動していきます。『さかなの目』たんけん隊

松阪市市民活動センターPR



松阪市市民活動センターを、もっと多くの方に知らせて欲しい、という登録団体の声に応え、「七ツまつり・鈴の音市」でPRしました。「市民活動って何のこと?」「センターぶちニュース」を解説展示し、涼しい映像と冷たいお茶を用意して、アンケートにご協力いただきました。(展示物は現在もセンター内で、ご覧いただけます)この日の来館者のうち約半数はセンターの存在を知らなかったものの「市民活動や、ボランティアに興味がありますか?」という問いには、8割の方が「興味がある」と回答。センターではこれからも皆様の活動を応援していきますので、よろしくお願いいたします。

※七ツまつりの様子は、主催者である松阪まちなか街づくりネットワークのホームページをご覧ください。  
【市民活動情報サイト】→【さがす(写真で探す)】→【松阪まちなか街づくりネットワーク実行委員会】→【活動紹介】

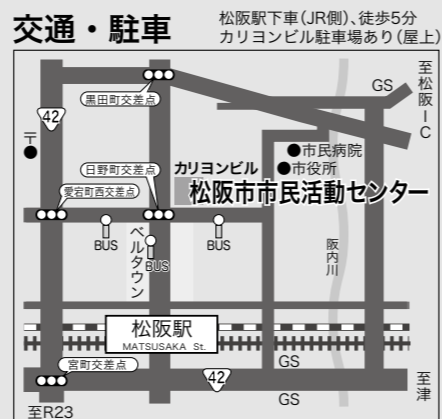
松阪市市民活動センター 利用

開館時間  
月曜～土曜日…10:00～22:00

情報提供 見てくださいね。

登録団体の情報、会議室の空き情報  
市民活動情報サイト  
http://genki365.net/  
gnkm/customer/matsusaka/

会議室	大 …長机 12 椅子 36 (1H 400円) 小(2室)…長机 4 椅子12 (1H 200円) 外 …長机 8 椅子 24 (1H 300円) 内 …長机 4 椅子 12 (1H 200円) ※大会議室、小会議室の組み合わせ可。
機材等	印刷機(紙持込) コピー機 マイク プロジェクター 他
申込み	窓口で直接申請。 又は、電話で受付後、申請が必要です。



# 市民活動Q&A

松阪市市民活動情報サイト  
http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/

## 会員大募集!

※情報サイトにはこんな機能もついています。

文字を大きくする

音声で読み上げる

会議室の空き状況を確認できる

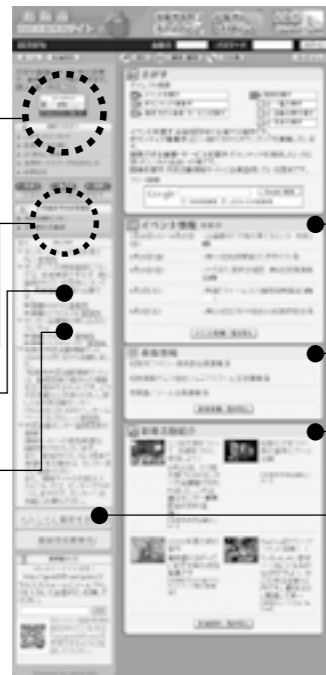
市民活動団体登録申請書のダウンロード

会議室使用許可申請書のダウンロード

## 市民活動Q&A

次のQuestionは・・・  
【どうしていますか? 活動資金。】

活動のヒントは実践にあり! スタート間もない活動から百戦錬磨の団体さんまで、活動に悩みはつきません。活動していてど〜にかしたいこと、トホホな事など、ドシドシお寄せ下さい! 他の団体やセンターがお答えします。



Q. 「今度、催しをするので、たくさんの人に知らせたいのですが・・・」

A. ご自分で、リアルタイムに情報の受発信が出来る「松阪市 市民活動情報サイト」を有効に活用しませんか?

Q. 情報サイトって何ができるの?

- イベント・催しの告知。
- ボランティアの募集。
- 団体の活動情報や提供できるサービスの紹介。

市民からの参加申し込みが受けられる。

Q. どうしたら情報を載せられるの?

A. まずは、市民活動センター(0598-25-3801)にお問い合わせ、お申し込みください。

登録団体なら「情報サイト」お申し込み後、すぐにIDとパスワードをさしあげます。インターネットの環境が整っていない方は、市民活動センターの「IT工房(無料)」をお使いください。

Q. 難しくないですか?

A. 大丈夫。専門知識は不要です。分かりにくい部分があればセンターのスタッフがお答えします。イベント内容を詳しく載せたいなら、会員IDにてサイトにアクセス→【イベント受付】へ。

センター主催事業

# 和太鼓づくりに挑戦

演奏練習 10月

氏郷まつり 11月

「手作り和太鼓で氏郷まつりに参加しよう!」というプランがスタート。この事業は、こどもたちが本格的なものづくりの体験と練習を経て、地域の祭(氏郷まつり)に参加できるよう、市民活動センターが橋渡ししています。創業400年、石川県浅野太鼓17代目兄弟の映像を見て、音にこだわり、何十年、何百年と勇壮な音を響かせ続ける太鼓職人の姿をじっと見つめた子どもたち。浅野さんのお話のあと、いよいよ太鼓づくりがはじまりました。

8.20



まずは牛皮を準備します。「つるつるの方」を上にして、皮を丸く切ります。



紐を通す穴を開けます。前日から水につけていたやわらかい皮ですが、なかなか手強い様子。カンカン、カン。木槌を振り下ろす音が響きます。



↑講師の浅野さん。



横締めを終えて、完成! やっと叩けると思ったのに、「太鼓の皮が乾燥するまで我慢してください。」と先生。みんな、我慢できるかな。みんなで氏郷まつりに参加します。どうぞ期待!



## 市長からの応援メッセージ

平成16年4月の市民活動センター開設以来念願とされてきました広報紙が、ここに創刊の運びを迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

市町村合併により大きな市域・人口で誕生した新しい「松阪市」は今、さらなる発展をめざし新しいまちづくりを始められています。

私は、将来に夢を持ち明るさのある「希望あふれる松阪」を創り出すとともに、市民一人ひとりがお互いに支え合い、助け合う、あたたかさに満ちた「心豊かな町並み」の実現をめざしておりますが、そのためには、市民・市民活動団体・地域・行政がそれぞれの役割・個性を認め、尊重し合う中で、それぞれが主体的に考え、活動する「まちづくり」を推進していくことが非常に大切であると考えています。

今後、この広報紙が市民の皆様方のご支援と深いご理解を獲得され、まちづくりの情報発信と交流のコーディネーターとしての役割を果たされることを期待いたしますとともに、本市の市民活動のますますの発展を祈念するものであります。 下村 猛

## のってる? 鈴の音バス

街のこと、乗り心地のこと、環境のこと。鈴の音バスは、みんなの意見でできました。

■バスを走らせよう。 五年前の平成十一年に、商工会議所が「お買い物バス」を現在とほぼ同じ路線で、三ヶ月間試験的に運行し

松阪市巡回バスを走らせる会代表 馬場栄一郎さんに、お話を聞きました。



■市民として担った役割 一番最初に行ったのは署名活動で、同時に自治会連合会にも協力を

たことがありません。好評だったんですが、予算面等で困難ということで実施はできないままに。ところが、去年バス路線に係る国の制度が変更になり、採算の取れない地域のバス路線は廃止になりました。松阪市でも、全く公共交通がなくなってしまう地域があり、高齢者や、学生たち交通弱者の要望を受けて、私たちは、バス運行の実現に向けた松阪巡回バスを走らせる会を立ち上げたのです。

## これからの事業/イベント

■三重大学・人文学部「公開ゼミ」 人文学部の教員が市民対象の「公開ゼミ」を開講する(9~11月)。講義、討論、文献の購読など。申込みは9/9(金)まで 【問合せ・申込先】三重大学人文学部総務係 〒514-8507 津市栗真町屋町1577 TEL 059-231-9195、231-9196 ○詳しくは、人文学部のホームページで。(http://www.human.mie-u.ac.jp/chiki/kouza/)

■第7回 ぐるぐるマーケット モノの活かし方を考えながら大人も子どもと一緒に楽しむフリーマーケットが、出店者を募集している。手作り品、環境保全に関する品。地産地消に関わる方など。申込みは9/9(金)まで。【日時】9/23(祝) 【場所】松阪市嬉野体育センター 【問合せ・申込先】090-4164-2474 加藤 ○詳しくは、市民活動センター掲示板で。

■柳田川デー2005 住民・企業・行政のコラボレーションによる環境活動ジョイント事業。【日時】10/1(土) 【場所】松阪市農業公園 ベルファーム 【主催】松阪・紀勢生活創造パートナーシップ 会議 0598-50-0508

■おいで新町一わかやま街道交流市 in松阪 出店者募集。手作りの民芸品や産直品などを販売したい方。スタッフ・パフォーマーも。1ブース2000円。【日時】10/9(日) 【会場】新町商店街アーケード周辺 【問合せ・申込先】かねこや(日曜定休) 0598-21-2602 【主催】松阪市新町商店街振興組合

■秋の松阪市民ハイキング(軽登山) 申込みは10月31日(月)まで。参加・交通費30円(団体損害保険料)+ 大人1480円 小人740円 【日時】11/6(日)雨天中止 【目的地】亀山市「明星ヶ岳」549m 往復ハガキに「住所・氏名・年齢・電話番号」を明記し、下記まで送付してください。 〒515-0075 松阪市新町907番地 山口会計事務所内 松阪山岳会事務局 【問合せ】0598-23-6587(夕カセ) 【主催】松阪山岳会/松阪山岳会FMC

頼みアンケートも行いました。実際にどれくらいの方が、コミュニティバスを求めているのか、運行してどの程度利用してもらえるのかを全体的に把握したかったからです。さらに、団体としては資金も無かったんですけれど、早い段階でみんなに知ってもらおうと、目立つ良いポスターを作りました。ところが、出来上がっても、払える目処がつかない。そこで、寄付を募ったり、一枚二百円の協力金でポスターを買ってもらったりして、皆さんに応援してもらいました。また、先進地視察に行つて、現状を会のみならず勉強しました。それらをもとに、利用者の側からの視点で、ルートや採算が合うか等、実施可能な形を提案しました。

■行政との協働 利用者の思いは昨年(平成十六年)立ち上がった「松阪市バス等交通システム基本計画検討委員会」の委員として、伝えていきます。また、老人クラブで、市長を招いた懇談会を開き、毎回、バスを走らせて欲しいとお願いしました。利用者の立場からしたら、「いろんな所を回り、回数を増やして、車イス用のリフトを...」といくらも要望が出てきます。ですが行政は、予算上の制限もあるので、実施に向けて取捨選択しつつ、運行を具体化していくのが役割です。行政と対抗するのはなく、車の両輪のように進める。アンケートにしても、行政の手が回らない細かなところを私たちの会がすることで、よりよいものができればいいんです。今後は、東部地区へのバスを検討し、地区市民センターなどへ説明会や意見聞きに回っています。また、現在あるバス停と各所旧跡を結びつけることで、市街地から来る方にとっても利用しやすくなるよう市から宿題ももらっています。



※市民活動センターへお越しの際は、ベルタウンか、よいほモール停留所での下車が便利です。

■スタートから4ヶ月たちました。おかげさまで利用率は順調に伸びています。ただ、目標人数にはもうひといき。慈善事業ではないので、利用率がこのままだと、バスの運行は打ち切られるかも知れません。最後にひとこと。

